

男女共同参画 評価シート

事業番号	担当課	31	総務課	31	福祉保健課
男女共同参画事業名		被害者が自ら暴力に気づくための啓発活動の推進		被害者が自ら暴力に気づくための啓発活動の推進	
事業概要		あらゆる暴力を暴力として認識できていないために、必要な支援が受けられない被害者に対し、被害者にとってより身近で安全な場所にリーフレットや相談窓口一覧カード等を配置し、あらゆる暴力に対しての正しい理解を得るための情報を提供します。		あらゆる暴力を暴力として認識できていないために、必要な支援が受けられない被害者に対し、被害者にとってより身近で安全な場所にリーフレットや相談窓口一覧カード等を配置し、あらゆる暴力に対しての正しい理解を得るための情報を提供します。	
当年度実績	実施内容	「DV相談ナビ」というカードを庁舎内のトイレに設置したり、広報誌に相談窓口の連絡先を掲載したりと一人で悩んでいる方が相談できる体制をとっている。（総務課）		住民の意識調査を実施中。機会として、地域福祉計画見直しのための住民アンケート調査に項目を設定し活用。また、住民により近い民生委員児童委員協議会との学習の場を捻出している。（福祉保健課）	
自己評価		B（総務課）		A（福祉保健課）	
来年度実施計画	計画内容	引き続き、情報提供を実施する。（総務課）		地域福祉計画と整合性を持ちながら情報提供の実施の継続。（福祉保健課）	
今後の課題と目標		どこからが暴力になるのかをより多くの方に理解してもらい、我慢せずに相談していただけるようにする。（総務課）		相談窓口のハードルをいかに低くするか（福祉保健課）	
審議推進委員会からの意見		広報誌に相談窓口の連絡先を掲載しているのはいいと思う。		今後も継続していただきたい。	

男女共同参画 評価シート

事業番号	担当課	34	病院	34	福祉保健課
男女共同参画事業名		保健・医療機関における早期発見と情報提供		保健・医療機関における早期発見と情報提供	
事業概要		医療機関は患者の症状から、保健センターは健康診査や相談を通して、暴力、虐待などの早期発見に努め、緊急性や被害者の心身の状況に応じて被害者の意思を尊重しながら、村や警察に通報したり、必要な情報提供を行えるよう、制度に係る情報提供等の支援に努めます。		医療機関は患者の症状から、保健センターは健康診査や相談を通して、暴力、虐待などの早期発見に努め、緊急性や被害者の心身の状況に応じて被害者の意思を尊重しながら、村や警察に通報したり、必要な情報提供を行えるよう、制度に係る情報提供等の支援に努めます。	
当年度実績	実施内容	該当事例なし（病院）		関係機関が、躊躇無く相談できるよう些細なことでも確認する連携体制に努めている。（福祉保健課）	
自己評価		B（病院）		A（福祉保健課）	
来年度実施計画	計画内容	該当するような事例が確認された場合は対応する（病院）		事業継続（福祉保健課）	
今後の課題と目標		個人情報の取り扱いに十分配慮しながら対応していく（病院）		緊急性の判断に初動体制が鍵となる。現行十分とは言えないので体制を整えることが課題である。（福祉保健課）	
会からの意見 審議推進委員		今後も今までと同じように関係機関と虐待等を発見した場合は早期に情報提供をお願いしたい。		今後も関係機関と連携して早期発見に努めてほしい。	

男女共同参画 評価シート

事業番号	担当課	34	総務課	37	教育委員会
男女共同参画事業名		保健・医療機関における早期発見と情報提供		学校、児童館・保育所等における子どもの行動等からの早期発見と対応の促進	
事業概要		医療機関は患者の症状から、保健センターは健康診査や相談を通して、暴力、虐待などの早期発見に努め、緊急性や被害者の心身の状況に応じて被害者の意思を尊重しながら、村や警察に通報したり、必要な情報提供を行えるよう、制度に係る情報提供等の支援に努めます。		学校関係者や保育士等、日頃から子どもに接している人は、子どもや保護者の様子や会話の内容から発せられるSOSを見逃さず、配偶者等からの暴力や虐待など早期発見に努め、適切な支援が受けられるよう支援関係機関につなぐ対応に努めます。	
当年度実績	実施内容	現在、そのような事例はないが広報誌等で暴力や虐待についての相談窓口の案内を掲載している。（総務課）		児童生徒と学校間については、毎月ハートフルチェックを実施し、日々の観察を行っている。学校と村教委及び県教委間については、月毎の生徒指導状況報告によって情報共有をしている。いじめ・虐待等の事案を確認した場合は、学校・保護者・警察・児相・福祉部局等との連携、スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラーの派遣等を実施している。（教育課）	
自己評価		B（総務課）		B（教育課）	
来年度実施計画	計画内容	暴力や虐待等を発見した場合、早期に対応できるように他の自治体の事例収集を行う。		引き続き実施していく（教育課）	
今後の課題と目標		今後も広報誌等に相談窓口を掲載したり、パンフレット等を置いたりして相談しやすい環境づくりを行う。（総務課）		外部機関との連携（教育課）	
会からの意見 審議推進委員		今まで通り男女共同参画について広報誌に掲載していくのが良いと思う。		今後も関係機関と連携し早期発見に努めていただきたい。	

男女共同参画 評価シート

事業番号	担当課	37	福祉保健課	103	福祉保健課
男女共同参画事業名		学校、児童館・保育所等における子どもの行動等からの早期発見と対応の促進		リサイクルの推進	
事業概要		学校関係者や保育士等、日頃から子どもに接している人は、子どもや保護者の様子や会話の内容から発せられるSOSを見逃さず、配偶者等からの暴力や虐待など早期発見に努め、適切な支援が受けられるよう支援関係機関につなぐ対応に努めます。		子育てにかかる経済的な負担の軽減を図るため、必要なくなったチャイルド・シート等子育てに必要なものをリサイクルするための意識の醸成やシステムの整備を進めます。	
当年度実績	実施内容	保育所では、連絡帳、送迎での保護者との会話、着替えの際の身体の観察等で子どもや家庭の変化を見逃さない取り組みを行っている。気になる事項や異常がある場合は、母子保健担当の保健師、児童福祉担当及び要対協担当者へ速やかに連絡し、情報共有する体制を整えている。（福祉保健課）		福祉保健課では年度当初担当課ではなかったため現行実施計画無し。	
自己評価		B（福祉保健課）		C（福祉保健課）	
来年度実施計画	計画内容	継続し実施していく。（福祉保健課）			
今後の課題と目標		保育職員（会計年度職員を含む）の更なる意識の向上を図る。（福祉保健課）			
審議推進委員会からの意見		関係機関と連携することは大事なので今後も続けて頂きたい。		譲りたいチャイルドシート等があった場合は、カテリエの掲示板に掲示できるということで、掲載されている貸し借りの情報を広報誌に掲載してもいいと思う。	

男女共同参画 評価シート

事業番号	担当課	118	総務課	126	農林振興課 農業委員会
男女共同参画事業名	「仕事と生活の調和」(ワーク・ライフ・バランス)についての広報・啓発活動の推進			農業者年金の加入促進など社会保障制度の周知	
事業概要	性別に関わりなく、すべての人が地域社会や家庭生活に参画し、男女共同参画を実現するため、ライフスタイルに応じた多様な働き方のための仕事と生活の調和の必要性について理解を深めるための研修や情報提供を行います。			男女が共に同等の老後生活を確保することができるように、農業者年金制度の女性農業者や若い農業者の加入促進など各種社会保障制度の情報提供を行い、普及・定着を図ります。	
当年度実績	実施内容	広報誌に仕事と生活の調和について掲載したり、研修については村内を巡回し男女共同参画についてDVD等で説明したりと理解を深めている。		20～50歳の加入資格を満たす農業者の名簿をリストアップし、各地区担当農業委員が戸別訪問等の働きかけを行う。特に女性農業者への声かけを積極的に行う。	
自己評価		B (総務課)		B (農林振興課)	
来年度実施計画	計画内容	研修未実施の地区があと3つあるため全地区巡回できるようにしたい。		R3年度と同じ。	
今後の課題と目標	研修で全地区を巡回する。			若年農業者は、年金に加入する経済的な余裕がない。	
審議推進委員会からの意見	地域とのふれあいで良い成果を上げていると思う。男女共同参画について知ってもらうにはこれからも続けて頂きたい。			夫婦一緒に話を聞いてもらうのはいいと思う。月々2万円という掛け金は高いと思う。	